

先生のたからもの——自己紹介を聞く

単元の位置	本時 1 SO	2 SO	3 YT	4 YT	5 EC◎	6 EC◎	7 OH	8 OH◎
-------	---------	------	------	------	-------	-------	------	-------

前時：—（単元のはじめ）／次時：第2時 絵カードで好き・得意の言い方→サイコロトーク1周目

この時間を3行で ①先生の自己紹介を聞いて絵カードを指さし、4つの言い方と出会う
②英語で言うのは太字だけ（台本の枠・読み上げ例も太字）。ほかは日本語でよい
③○指さしが遅れる子（その場でカードを持って言い直す）

本時の目標	先生の自己紹介を聞いて、好きなことや得意なこと、たからものについて話していることが分かり、I'm good at や My treasure is などの言い方があることに気づく。（知識・技能）
めあて	先生の自己紹介を聞いて、どんな人かを見つけよう
評価	本時は記録に残す評価を行わない（○17-24 指さしが遅れる子・まわりを見てから指さす子）

太字＝英語で言う／ふつうの字＝日本語でよい ・留意点 ◇全員へ ◆止まった子へ ◎記録 ○指導に生かす ▶スライド □ 紙 ⇒2＝2ページ目

分・形態	学習活動（S：予想される反応）	先生のことば	留意点・評価・▶〔紙〕
0-5 全体	あいさつ。教科書の歌（デジタル教材）。終わったらスライドショーを始める。	T Hello, everyone! How are you? みなさん、こんにちは。	▶S1
5-10 全体	帯：歌／チャンツ 教科書のチャンツ（デジタル教材）。1回目は聞くだけ、2回目はまねして言う。	T 1回目は聞くだけ。2回目はいっしょに。	▶S2
10-15 全体	絵カード（好きなもの・とくいなこと）を1枚ずつ見て、先生の文を聞く→あとについて言う。	T 型：I like _____. ①soccer ②baseball ③music ④dogs T 型：I'm good at _____. ①swimming ②drawing	▶S3-8〔絵カード〕 ・swimming と soccer の形のちがいは説明しない。音で渡す
15-17 全体	めあてを読む。今日は聞く時間で、言えなくてよいと聞く。	T 今日は聞く時間。先生がどんな人か見つけてね。	▶S9
17-24 全体	先生の自己紹介（4文）を2回聞く。1回目は聞くだけ、2回目は出てきた絵を指さす→たからものは何だったかを日本語で言う。 S: グローブ！古いの？	T I'm from _____. I like baseball. （_____ は先生の町か学校の名前） T I'm good at swimming. My treasure is my old glove. 泳ぐのが得意。たからものは古いグローブ。	▶S10-11 ○指さしが遅れる子を覚えておく（記録しない） ◇グローブは古くて長くつかっているから大事、と日本語で添える。値段の話はしない
24-31 全体	ポスターを黒板の横に貼る→上の4つは自分のことを話すことば、下の3つは聞く人のことばと聞く→先生のあとについて言う。	T Let's say the top four. 上の4つ（自分のことを話すことば）。 T Now, the bottom three. 下の3つ（聞く人のことば）。	▶S12-13〔ポスター〕 ・I'm from は町でも学校でもよいと、ここで言う（配慮②）
31-37 全体	先生がI like ~. を1文ずつ言う→同じだと思った子は小さな声でMe, too!（言わなくてもよい）→4つの型をもう一度言う。	T If you like dogs, say Me, too! 同じなら Me, too!（言いたい子だけ） T 型：I like _____. ①dogs ②music ③soccer	▶S14-15 ・Me, too! の人数を数えない。手もあげさせない
37-45 全体→ひとり	振り返りカードを配る→毎時間の欄に1行（先生のことばで分かったこと）。	T 先生のこと、何が分かったかな。 T Good job! See you! よくがんばりました。	▶S16-17〔振り返りカード〕 ・振り返りカードは単元のおわりまで使う。集めて保管する

第1時 評価・板書・準備（前の日に読む面）

評価 本時は指導に生かす評価

本時は記録に残す評価を行わない。
○17-24 指さしが遅れる子・まわりを見てから指さす子→24-31 のポスターで、上の4つを一緒に指さす（その場の手立て：絵カードを持って、同じ文をもう一度ゆっくり言う）
評価に入れないこと：指さしの速さ・正しさ／好きなこと・得意なことの中身（言わなくてよい）／Me, too! を言ったかどうか／声の大きさ・目線・挙手

板書計画

左	中：会話の型	右：先生のたからもの
日付・第1時 めあて	I'm from I like I'm good at My treasure is	グローブの絵カード（古い・長く つかっている）
黒板の横：キーフレーズポスター（今日から単元中ずっと） テレビ（映すだけ）：絵カード・指示（映すだけ） 書かないもの：Me, too! の人数／児童の名前		

ALT

いるとき：・自己紹介を ALT も1回（たからものは古い物か毎日つかう物・打ち合わせシートの1）
・ポスターの7文の発音のお手本
いないとき：・先生の自己紹介だけで進める（2回目はゆっくり）
・ポスターの7文は先生が読む
ALT に頼まないこと：Please don't talk about how much your treasure costs. Please don't explain the -ing form.
評価は担任がします。ALT に記録はつけてもらいません。

この時間の配慮 3つの点検

家：先生のたからものは古い物・毎日つかう物。値段や新しさの話はしない。子どものたからものはまだ聞かない
くらべる：Me, too! の人数を数えない・くらべない
目立つ：なし（全員で聞いて指さす。1人で答える場面はない）
単元計画の配慮①：宝物は「もの」でなくてよい（人・場所・思い出・ペット）。実物の持参は求めない設計にしてある
単元計画の配慮②：I'm from は出身地に限定しない。I'm from Sakura Elementary School. でもよいと第1時に示す

時間が足りないとき

削る順：①Me, too!（31-37）は3文だけにして、4つの型を言うところから
②絵カード（10-15）は4枚だけにして3分で
削らないもの：先生の自己紹介（17-24）とポスター掲示
前の時間が終わっていないとき：前の単元が終わっていないければ、自己紹介とポスター掲示だけをして、Me, too! は第2時のはじめに回す

準備物

- ☐ [キーフレーズポスター] 拡大して黒板の横に（今日から単元中ずっと）
- ☐ [絵カード] 提示用1部
- ☐ 先生のたからもの（古い物・毎日つかう物。実物か glove の絵カード） 1
- ☐ [振り返りカード] 人数分（今日配る・単元を通して同じ紙）